

ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

徳島が生んだ内閣総理大臣
「三木武夫さんの史跡」

●あわっ子文化大使リポーター
阿波市立吉野中学校 林 美奈



徳島県が生んだ唯一の内閣総理大臣である三木武夫さん。その三木武夫さんのブロンズ像が阿波市にある土成中央公園に設置されています。

三木武夫さんは、1907(明治40)年に現在の阿波市土成町で生まれました。1937年には、明治大学法学部を卒業とほぼ同時に衆議院選に立候補し、当時最も若い30歳で初当選しました。運輸相、通産相、環境庁長官などを歴任した後、1974年、第66代内閣総理大臣に就任されました。そして、1976年に退陣し、その後も生涯軍縮問題に取り組まれ、1988(昭和63)年に議員在職のまま、81年間の人生の幕を閉じました。議員在職は51年に及びました。



実家跡地の記念碑

三木武夫さんに関する史跡はブロンズ像の他にも、土成町の実家跡地に設置された記念碑や、土成歴史館に所蔵された資料、土成中学校の校歌などたくさんあります。多くの方がブロンズ像や記念碑などを訪れて、徳島が誇る人物について知っていただけだと思います。

●皆さんのご意見・ご感想をお待ちしています。
グローバル文化教育課 ☎088-621-3054 FAX088-621-2882



さつま芋ご飯



- 作り方**
- ① なるど金時は皮ごと1cm厚さのいちょう切りにし、海水くらいの塩水(分量外)に10分程つけてアクを抜き、水気を切る。
 - ② 米は洗って内釜に入れ、やや少なめの水加減にする。
 - ③ ②に酒と塩を加え混ぜ、①のなるど金時を乗せて表面を平らにし、すぐに炊きはじめ。
 - ④ 炊いたら底から混ぜ、器に盛り、いり黒ごまを振る。
- 材料 (4人分)**
- なるど金時 約200g ●米 2合 ●酒 大さじ2
 - 塩 小さじ1/2 ●いり黒ごま 適量
- レシピ提供/もうかるブランド推進課



高齢者が多い徳島で
コロナを防ぐために

東京や大阪など、大都市圏における新型コロナウイルスの流行に伴い、徳島のよ

うな地方都市でも感染症患者の増加がみられる傾向にあります。最近では皆さんの感染予防への意識も高まっていますが、その一方で、一時的な気のゆるみから、感染リスクの高い行為をしてしまう方もいらっしゃいます。世界的に見てもウイルスに対する十分な免疫をもつことが難しいことから、油断をすると爆発的に感染者が増える

恐れもあります。この夏には、徳島でも高齢者施設や中高年の方が利用されるお店でクラスターが発生しました。都会と比べて高齢者の比率が高いことも、そういった場所での集団感染が発生した原因の一つだと思えます。また、少し前までは感染防止対策が高水準に達している施設と、まだまだ改善の余地がある施設などが見受けられました。そうした事態を受け、県でも感染症予防の強化に向け働きかけを行い、また事業者も感染対策レベル向上に努力した結果、事業者の皆さんの対応

や意識も徐々に底上げされていると感じています。食事・運動・笑顔で免疫力を高める。新型コロナウイルスに感染しないために重要なことは、マスクをする、手指衛生を徹底する、そして3密を避けることです。コロナウイルス発生後は、国民の間でもこれらの意識が高まったため、昨年末から今年始めにかけてインフルエンザの患者数がすくなく減りました。今後も自分自身でできる対策を徹底することで、新型コロナウイルスだけでなく他の病気を同時に防ぐことができます。

す。飲食店など、マスクを外して利用することが多い事業者の方々にも、感染症予防対策の工夫を続けていただければと思います。人間が病気への免疫力を高めるために欠かせないのが、運動、食事、笑顔の3つです。特にこの高熱のただけで体力が極端に落ち、憂鬱な気分になってしまいがちです。新型コロナウイルスへの感染対策をしっかり行っていた上で、気持ちよく運動も行っていただき、自分が笑顔をつくれる場所を見つけていただければと思います。

◀条例の特設サイトはこちら
お問い合わせ先 徳島県危機管理政策課
☎088-621-2799 FAX088-621-2987
受付時間/平日(月~金)10:00~16:00

「徳島県新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に関する条例」の〈3つのポイント〉

1 事業者の感染防止策が義務となります

- ① 3密の回避など基本的な対策に取り組みましょう
- ② ●「感染拡大予防ガイドライン」を遵守してください
※既存のガイドラインを参考に各事業者で作成いただいてもかまいません
- 「事業者版スマートライフ宣言」または「ガイドライン実践店ステッカー」を掲示してください
- 「とくしまコロナお知らせシステム」に登録・掲示してください

赤文字は義務です

事業者版スマートライフ宣言の入手方法	ガイドライン実践店ステッカーの申し込み方法	とくしまコロナお知らせシステムの登録方法
条例特設サイトより様式をダウンロード 各施設で取組を記入 施設の入口等に掲示 ホームページでダウンロード可	各業界団体(組合、協会など)から県に申請 県より申請団体へステッカーを配布 各団体において加入施設の取組状況を確認し、ステッカーを配布・掲示	店舗名や施設名、イベントを登録 登録したメールアドレスに二次元バーコードが届く 店舗の入口等に二次元バーコードを掲示

3 不当な差別的取扱いや誹謗中傷を禁止します

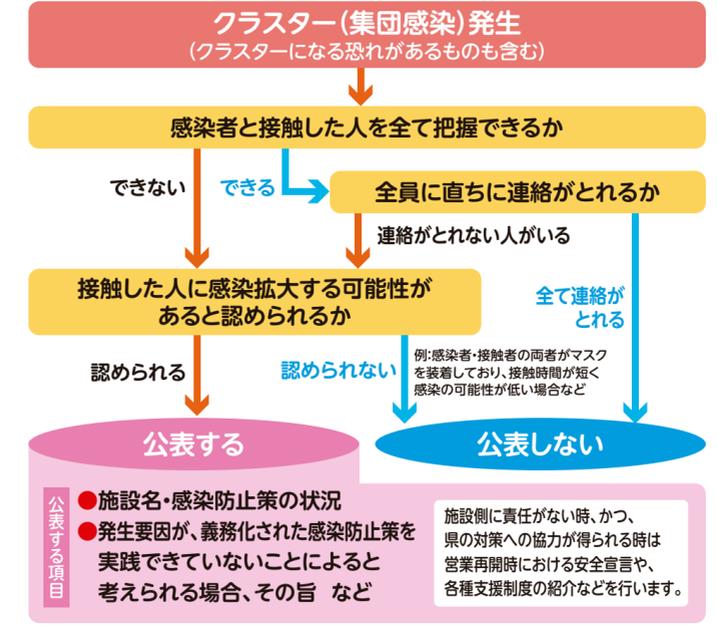
感染者・医療従事者及びその家族や事業者だけではなく、すべての者に対し、感染していることや、その恐れがあること等を理由として、**不当な差別的取扱いや誹謗中傷**などをしてはいけません



県は、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の普及、差別的取扱いの禁止に関する啓発などを行います

2 クラスタ等発生時の公表の流れを定めました

クラスター(集団感染)による感染拡大を食い止めるための公表です!



その他 条例の内容

- 県民の皆様へ**
- ① 基本的な対策に取り組みましょう
※3密の回避、マスク着用、咳エチケット、手洗い・手指消毒など
 - ② 感染予防に取り組んでいる店舗・施設を利用しましょう
※「事業者版スマートライフ宣言」「ガイドライン実践店ステッカー」掲示施設
 - ③ 国・接触確認アプリ「COCOA」や「とくしまコロナお知らせシステム」を活用しましょう
- 県の責務**
- ① 「感染拡大防止」と「社会経済活動の引上げ」の両立に取り組めます
 - ② 市町村と緊密な連携を図ります

感染拡大防止を図りながら、社会経済活動を引き上げる。感染症に強い、安全で安心な徳島へ。

県では「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する条例」を制定しました。事業者、県民の皆さん、県力を合わせて感染防止に取り組みましょう。

徳島 ⇄ 青森 JALチャーター便が初就航!
白銀の世界が美しい青森へ。100分の空の旅。

大都市を経由しない、徳島⇄青森をダイレクトに結ぶJALチャーター便が就航。WITHコロナ時代の「新たな旅行スタイル」として、チャーター便を活用した旅をお楽しみください。

運航日

【往き】令和3年1月29日(金)
【帰り】令和3年1月31日(日)

※今回のJALチャーター便を活用した、旅行商品は民間の旅行代理店で販売いたします。詳しくは、徳島阿波おどり空港ウェブサイトをご覧ください。

【問】次世代交運課 ☎088-621-2290 FAX088-621-2832

「阿波ふうどECサイト」をご活用ください

美食の宝庫、徳島産! 生産者・事業者の想いが詰まった県産品を全国へお届けします!

【問】阿波ふうどEC活用事業事務局 ☎088-698-7788
もうかるブランド推進課 ☎088-621-2375

「GoToEatキャンペーン 徳島県プレミアム付食事券」の一般販売が始まりました!

【問】GoToEatキャンペーン徳島県事務局 コールセンター ☎088-602-1250 (受付時間/平日 9:00~17:00)

スタジアムに行こう!

ホームゲーム TOKUSHIMA VORTIS

ホームゲームの日程はこちら!

【問】徳島県業界協会 ☎655-0025 FAX625-5763

IndigoSocks

2020シーズンの公式戦は全て終了しました。ご声援ありがとうございました!

【問】徳島県業界協会 ☎655-0025 FAX625-5763

県庁だより

県主催の講習会や募集などさまざまな情報をお知らせします。

講座・講習

- 知って得する ~お薬との上手な付き合い方~
【とき】11月15日14:00~
【ところ】ザ・グラウンドハルス徳島
【内容】▽講演会(ポリファーマシー等について)▽参加無料▽要事前申込
【問】徳島県薬剤師会 ☎655-0025 FAX625-5763
- ▶ 募集しています
● 「徳島かんきつアカデミー」オープンキャンパス参加者
【とき】11月29日9:30~
【ところ】かんきつテラス徳島
【内容】研修フィールド農業体験等
【定員】20人(定員になり次第募集終了)
【応募期限】11月19日
【問】県立農業大学校(勝浦) ☎0885-42-2545 FAX0885-42-2574

● 県立南部テクノスクール受講生

【訓練科】IT技能科2
【ところ】四国進学会阿南校
【訓練期間】12月23日~令和3年3月22日
【定員】15人
【申込期限】12月1日
【問】県立南部テクノスクール ☎0884-26-0250 FAX0884-26-1121

● 障がい者職業訓練生

【訓練科】トマト栽培実務科
【訓練期間】12月15日~令和3年2月10日
【問】徳島県業界協会 ☎655-0025 FAX625-5763

● 県下一斉徴収強化月間

県と県内全市町村は11~12月を「県下一斉徴収強化月間」と定め、連携して徴収対策を実施しています。この機会に是非御納付ください。
【問】県税務課 ☎621-2075 FAX621-2892

● 個人事業税は11月30日までに

今年度の個人事業税第二期分の納期限は、11月30日です。納期限内に忘れずに納めましょう。なお、納税には便利な口座振替制度もあります。

● 令和2年秋季全国火災予防運動(11/9~15)

住宅用火災警報器は全ての住宅で設置が義務付けられています。まだ設置していない住宅は、早急に設置しましょう。
【問】県消防保安課 ☎621-2282 FAX621-2849

● 11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待かもと思ったらすぐに児童相談所虐待対応ダイヤル189(いちばやく)にお電話ください。
【問】県次世代育成・青少年課 ☎621-2731 FAX621-2843

● 「awa臨港プロジェクト」オンライン投票

旧印刷工場のリノベーション設計コンペのオンライン投票を行います! 「awa臨港プロジェクト」で検索してください。
【期間】11月12日~令和3年1月5日
【問】県住宅課 ☎621-2613 FAX621-2871

● 11月18日は「世界COPDデー」です

COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは、主に「喫煙」が原因で肺の働きが低下する病気であり、「COPDになった肺は、完全には元の状態に戻らない」とされています。医療機関で肺機能検査を受診し、早期発見・早期治療につなげましょう!
【問】県健康づくり課 ☎621-2223 FAX621-2841

● 第61回企画展「文化の森の30年」

11月3日に30周年を迎えた文化の森総合公園の、建設前から現在に至るまでの歩みを、当時の写真やポスター、チラシ等から振り返ります。
【とき】~令和3年1月24日
【ところ】県立文書館
【問】同館 ☎668-3700 FAX668-7199

● ロコヴィジョン徳島VOL.1

徳島の南を盛り上げるヒントを学ぶトークイベントをYouTubeによるオンライン生配信で開催します。【LOCOVISION】で検索。
【とき】11月20日18:30~
【問】南部総合県民局(美波) ☎0884-74-7353 FAX0884-74-7337

※市外局番(088)を省略しています。